

## パンフレット<sup>げんこうあん</sup>原稿案について

### ☆ 表紙

みんなで<sup>ささあ</sup>支え合う<sup>い</sup>とともに<sup>とうきょう</sup>生きる東京へ

—<sup>とうきょうとしょうがいしゃ</sup>東京都障害者<sup>りかいそくしんおよ</sup>への理解促進<sup>さべつかいしょう</sup>及び差別解<sup>すいしん</sup>消<sup>かん</sup>の推進<sup>じょうれい</sup>に関する条 例—

※テニスをしている<sup>くるま</sup>車<sup>じょせい</sup>いすの女性、<sup>はくじょう</sup>白杖<sup>も</sup>を持っている視覚障<sup>しかくしょうがい</sup>害<sup>だんせい</sup>の男性のイラストがあります。

※おたすけニャンという<sup>ねこ</sup>猫のキャラクターが<sup>みぎて</sup>右手をあげて、<sup>きょうせいしゃかい</sup>共生社会<sup>じつげん</sup>の実現を<sup>よ</sup>呼びかけているイラストがあります。

### ☆ 2 ページ

<sup>しょうがい</sup>障 害<sup>りゆう</sup>を理由に<sup>こま</sup>困ったと<sup>かん</sup>感じる<sup>かな</sup>ことや<sup>おも</sup>悲しい<sup>おも</sup>思いをすることがなくなるよう

<sup>とうきょうと</sup>東京都では<sup>へいせい</sup>平成<sup>ねん</sup>30年<sup>がつ</sup>10月<sup>せいてい</sup>に制定した

「<sup>とうきょうとしょうがいしゃ</sup>東京都障害者<sup>りかいそくしんおよ</sup>への理解促進<sup>さべつかいしょう</sup>及び差別解<sup>すいしん</sup>消<sup>かん</sup>の推進<sup>じょうれい</sup>に関する条 例」<sup>もと</sup>に基づき、

<sup>さまざま</sup>様々な<sup>とく</sup>取り組み<sup>おこな</sup>を行っています。

### ☆ 3 ページ

<sup>しゃかい</sup>社会<sup>なか</sup>の中に見<sup>み</sup>受け<sup>う</sup>られる<sup>さべつ</sup>差別

わたしたちのまわりでこんなことはありませんか？

※おたすけニャンが<sup>ぼうえんきょう</sup>望遠鏡<sup>つか</sup>を使って、<sup>まわ</sup>周り<sup>みまわ</sup>を見回りしているイラストがあります。

#### ☆ 4 ページ

##### ● 病院で…

※<sup>せいしんしょうがい</sup>精神障<sup>わか</sup>害<sup>じょせい</sup>のある若い女性<sup>かぞく</sup>が家族とともに<sup>そうごうびょういん</sup>総合病院<sup>い</sup>に行った際<sup>さい</sup>に、待<sup>ま</sup>つことが難<sup>むずか</sup>しく別<sup>べつ</sup>の場所<sup>ばしょ</sup>で待<sup>ま</sup>ちたいと申し出<sup>もう</sup>ましたが、断<sup>ことわ</sup>られて、諦<sup>あきら</sup>めて帰<sup>きた</sup>宅<sup>たく</sup>したとい<sup>う</sup>内容<sup>ないよう</sup>の4コマ<sup>まんが</sup>漫画です。

- ・そちらの<sup>しんさつしつ</sup>診察室<sup>まえ</sup>の前でおま<sup>けいじばん</sup>ちにな<sup>ばんごう</sup>って掲<sup>はい</sup>示板<sup>はい</sup>に番<sup>はい</sup>号<sup>はい</sup>がでたらお入<sup>はい</sup>りください。
- ・人<sup>ひと</sup>がたくさんいるわね
- ・娘<sup>むすめ</sup>は人<sup>ひと</sup>が多いと苦<sup>くる</sup>しいので ほか<sup>で</sup> ま<sup>っ</sup>っていてよいですか？
- ・でもはなれられると<sup>じゅんばん</sup>順<sup>ばん</sup>番<sup>ばん</sup>がきてもわかりませんよ こ<sup>こ</sup>こにいてください
- ・今<sup>きょう</sup>日はあきらめま<sup>し</sup>ょう

#### ☆ 5 ページ

##### ● アパートやマンション探<sup>さが</sup>しで…

※<sup>じゃくし</sup>弱<sup>だんせい</sup>視<sup>だんせい</sup>の男<sup>ふどうさんちゅうかい</sup>性が、不<sup>ふ</sup>動<sup>どう</sup>産<sup>さん</sup>仲<sup>ちゅう</sup>介<sup>かい</sup>店<sup>てん</sup>でア<sup>さが</sup>パ<sup>さが</sup>ー<sup>さが</sup>ト<sup>さが</sup>を<sup>さが</sup>探<sup>さが</sup>そうとしましたが、障<sup>しょう</sup>害<sup>がい</sup>者<sup>しゃ</sup>向<sup>む</sup>け<sup>む</sup>の物<sup>ぶ</sup>件<sup>けん</sup>はな<sup>てん</sup>いと店<sup>てん</sup>員<sup>いん</sup>に断<sup>ことわ</sup>られたとい<sup>う</sup>内容<sup>ないよう</sup>の4コマ<sup>まんが</sup>漫画です。

- ・ア<sup>さが</sup>パ<sup>さが</sup>ー<sup>さが</sup>ト<sup>さが</sup>を<sup>さが</sup>さ<sup>が</sup>が<sup>さ</sup>して<sup>さ</sup>る<sup>さ</sup>ん<sup>さ</sup>で<sup>さ</sup>す<sup>さ</sup>が<sup>さ</sup> <sup>そうだん</sup>相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>を
- ・目<sup>め</sup>が<sup>め</sup>ご<sup>め</sup>不<sup>ふ</sup>自<sup>じ</sup>由<sup>ゆう</sup>です<sup>め</sup>ね…
- ・ええ<sup>み</sup>見<sup>み</sup>えに<sup>み</sup>く<sup>み</sup>い<sup>み</sup>です

・そういうかたの部屋はないんですよー

・階段とか危ないですし！ふつうのお部屋では無理です…

## ☆ 6 ページ

### ● えき 駅で…

※ くるま いすのねんばい じょせい 女性が、きっぷはんばいき 切符販売機に手がとど 届かず、こま 困っていますが、しゅうい 周囲に

は、イヤホンでおんがく 音楽をきいているわかもの 若者や、いそが 忙しそうに見てみ 見ぬふりするひと 人たちが

とお す 通り過ぎていくというないよう 内容の4コマまんが 漫画です。

・さあきっぷをかっておうちへかえ 帰りましょう

・あっ つかえてとど 届かないわ どうしよう

・だれか…

スタスタ スタスタ

## ☆ 7 ページ

### ● ろじょう 路上で…

※ みち まよ 道に迷っている ちょうかくしょうがい 聴覚障害のある じょがくせい 女学生が、つうこうにん 通行人に、じぶん 自分は ちょうかくしょうがい 聴覚障害があ

ることを った 伝えようとしながら ちず 地図を ゆびさ 指差し、とちよう 都庁への みち 道を たづねよう しようとします

が、つうこうにん 通行人は、いそが 忙しそうに ことわ とお す 断って通り過ぎていくというないよう 内容の4コマまんが 漫画です。

・…

- ・？ <sup>いそ</sup>急いでいるので
- ・わからないわ わたしじゃだめよ

## ☆ 8 ページ

### ● スーパーのレジで…

※知的障 <sup>ちてきしょうがい</sup>害のある男性が、スーパーのレジでポイントカードの更新を <sup>こうしん</sup>

店員から提案され、記入用紙を渡されましたが、男性はわからず記入できず、

更新できないと店員から言われてしまうという内容の4コマ漫画です。

- ・ポイントカードは新 <sup>あた</sup>しくなりました もっていなければ新 <sup>あた</sup>しいカードにできます

こちらの紙 <sup>かみ</sup>に書 <sup>か</sup>いてください

- ・ポイントカード…これかなあ

- ・紙 <sup>かみ</sup>には名前 <sup>なまえ</sup>、住所 <sup>じゅうしょ</sup>、電話番号 <sup>でんわばんごう</sup>を…あれ、名前 <sup>なまえ</sup>のほかも書 <sup>か</sup>いてください

- ・わかりません…

- ・住所 <sup>じゅうしょ</sup>、電話番号 <sup>でんわばんごう</sup>を書 <sup>か</sup>いてくれないと、新 <sup>あた</sup>しいカードはわたせません

- ・次 <sup>つぎ</sup>のかた おまたせしました

## ☆ 9 ページ

誰もが共 <sup>きょうせい</sup>生 <sup>しやかい</sup>する社会 <sup>めざ</sup>を目指 <sup>さだ</sup>して定めました

東京都障 <sup>とうきょうとしょうがいしや</sup>害者 <sup>りかいそくしんおよ</sup>への理解 <sup>さべつかいしょう</sup>促進 <sup>すいしん</sup>及び差別 <sup>かん</sup>解 <sup>じょうれい</sup>消 <sup>しょう</sup>の推進 <sup>すいしん</sup>に関する条 <sup>じょう</sup>例 <sup>れい</sup>

とうきょう く とうきょう おとず すべ ひと たが ひと  
 東京に暮らし、東京を訪れる全ての人が、お互いに、その人らしさを  
 みと あ い しゃかい め ざ さべつ しぐ  
 認め合いながら ともに生きる社会を目指し、差別をなくしていく仕組みを  
 さだ  
 定めたものです。

※おたすけニャンが巻物に拇印を押すイラストがあります。

## ☆ 10ページ

しょうがいしゃさべつかいしょうほう へんこうてん  
 障害者差別解消法の変更点

### ● しょうがいしゃさべつかいしょうほう と じょうれい ひかく 障害者差別解消法と都条例の比較

	しょうがいしゃさべつかいしょうほう 障害者差別解消法		と さだ じょうれい 都が定めた条例
	やくしょ 役所	みせ お店など	と ない やくしょ みせ 都内の役所・お店 など
ふとう さべつてき 不当な差別的 とりあつか 取扱い	×：してはいけ ない	×：してはいけ ない	×：してはいけな い
ごうりてきはいりょ ていきょう 合理的配慮の提供	○：しなければ ならない	△⇒○：しなけ ればならない	○：しなければ ならない

### ○ 合理的配慮の提供について

ほう みせ みんかんじぎょうしゃ どりよく さだ  
 もともと、法において、お店などの民間事業者は「△：努力する」よう定められて

いきましたが、へいせい ねん がつ と じょうれい と ない  
 いましたが、平成30年10月から、都条例により、都内では「しなければな

らない義務」になりました。

そして、法が見直され、令和6年4月から、日本中で「しなければならない義務」になりました。

※おたすけニヤンのイラストがあります。

障害のある人から困っていることを伝えられたとき、できることを話し合う  
など、障害者と事業者（お店など）がお互いを理解して、対応することが大切です。

## ☆ 11ページ

知っておきましょう 「社会的障壁と障害の社会モデル」

障害者が日ごろ、生活しにくいと思うことは、心や体の障害のみでなく、  
社会にも原因となるバリアがあるという「障害の社会モデル」の考えでルール  
を定めました。

さまざまなバリア

例えば、電車が止まったことをアナウンスのみで伝えたと、聴覚障害のある人  
は分かりません。音声のみで伝えず、掲示板で知らせるなど、工夫することによ  
り、誰もが暮らしやすい社会を目指せます。

※車内で、「事故のため運転を見合わせております」と伝えるアナウンスがあり、

車内から出る男性と、状況が分からない様子の女性のイラストがあります。

## ☆ 12ページ

じょうれい おお とくちょう  
条例の3つの大きな特徴

### 1 「合理的配慮の提供」を義務化しました

とうきょうと くに さきが とない みせ ごうりてきはいりょ ていきょう ぎむか  
東京都では、国に先駆けて、都内のお店などでの「合理的配慮の提供」を義務化  
しました。

くに ほう みなお れいわ ねん がつついたち にほん みせ  
国でも法の見直しがなされ、令和6年4月1日から、日本のどこでも、お店など  
での「合理的配慮の提供」が義務になってます。

ごうりてきはいりょ ていきょう らん  
※「合理的配慮の提供」については、22ページをご覧ください。

### ★障害のある人と接するための対話の手段

ひつだん しゅわ てんじ よ あ わ ひょうげん お か しょうがいしゃ  
筆談、手話、点字、読み上げ、分かりやすい表現に置き換えるなど、障害者に  
あった方法で話す必要があります。お互いのことを考えて理解するようにしま  
しょう。

※おたすけニャンがウインクしているイラストがあります。

## ☆ 13ページ

じょうれい おお とくちょう  
条例3つの大きな特徴

### 2 問題解決の仕組みをつくりました

しょうがいしゃ さべつ かんけい とく むずか もんだい あら もう ちょうせい  
障害者への差別に関係することで、特に難しい問題は、新たに設けた調整

いいんかい かんこく こうひょう おこな  
委員会で、あつせん・勧告・公表を行えるようになります。

※紛争解決の仕組みをあらわす図があります。

- あっせんとは、調整委員会がそれぞれの事情を聴いて解決を目指す手続きです。
- 勧告とは、東京都が事業者に対し、必要な対応を求めることです。
- 公表とは、特に悪質な事業者のことを、広く都民に知らせることです。

## ☆ 14ページ

条例の3つの大きな特徴

### 3 広域支援相談員を配置しました

障害者やその家族からだけでなく、お店などの事業者からの相談にも応じる

広域支援相談員が東京都庁にいます。

東京都障害者権利擁護センター（広域支援相談員）

TEL: 03-5320-4223（平日午前9時～午後5時）

FAX: 03-5388-1413

メールアドレス: syougaisyakenriyugo@section.metro.tokyo.jp

相談受付フォーム: <https://logofrm.jp/form/tmgform/261738>

※QRコードをつける

お住まいの区市町村の相談窓口は、以下のとおり、東京都福祉局のホームページ

からご覧いただけます。



とうきょうとふくしきよく しょうがいしゃ そうだんまどぐち しょうがい りゆう さべつ かん そうだんまどぐち  
東京都福祉局＞障害者＞相談窓口＞障害を理由とする差別に関する相談窓口

## ☆ 15 ページ

しょうがい とくせい おう こと しゅだん ほうほう せんたく  
障害の特性に応じて異なる手段や方法を選択

そのときわたしたちにできる合理的配慮の提供

※おたすけニャンが高い本棚から、本を取り出し、車いすを利用する女性に

わた てだす  
渡して手助けしているイラストがあります。

※近くで、すけだち君が応援しているイラストもあります。

## ☆ 16 ページ

● びょういん  
病院で…

※精神障害のある若い女性が家族と総合病院に行った際に、受付スタッフが

ヘルプマークを付けていることに気づき声をかけ、女性が、待つことが難しいこ

とを伝えたところ、個室を案内してもらえました。また、順番を抜かされたと

勘違いした他の患者にもスタッフが説明し理解を得たという内容の4コマ漫画です。

・きょう こ  
今日も混んでますね

・ヘルプマークをつけた患者さんだわ

・なにかおこまりですか？

・じつはひとご にがて  
じつは人混みが…苦手です くるしい

・今<sup>いま</sup>あいている部屋<sup>へや</sup>を使<sup>つか</sup>ってください。 スタッフが<sup>よ</sup>お呼びします

・順<sup>じゅんばん</sup>番<sup>ぬ</sup>を抜<sup>ぬ</sup>かされた？あのかたも待<sup>ま</sup>ってもらっているんですよ！安<sup>あん</sup>心<sup>しん</sup>してお待<sup>ま</sup>ちください

## ☆ 17ページ

● アパートやマンションを<sup>さが</sup>探しているとき...

※弱<sup>じやくし</sup>視<sup>だんせい</sup>の男性が、不<sup>ふ</sup>動<sup>どう</sup>産<sup>さん</sup>仲<sup>ちゆう</sup>介<sup>かい</sup>店<sup>てん</sup>に行<sup>い</sup>った際<sup>さい</sup>に、店<sup>てん</sup>員<sup>いん</sup>から資<sup>しりよう</sup>料<sup>かくだい</sup>を<sup>かくだい</sup>拡<sup>かく</sup>大<sup>だい</sup>コ<sup>こ</sup>ピ<sup>ぴ</sup>ーして

渡<sup>わた</sup>してくれ、物<sup>ぶ</sup>件<sup>けん</sup>の下<sup>した</sup>見<sup>み</sup>を案<sup>あん</sup>内<sup>ない</sup>されるという内<sup>ないよう</sup>容<sup>まんが</sup>の4コ<sup>まんが</sup>マ<sup>まんが</sup>漫<sup>まんが</sup>画<sup>まんが</sup>です。

・お<sup>お</sup>う<sup>う</sup>か<sup>か</sup>が<sup>が</sup>い<sup>い</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>す

・ど<sup>ど</sup>う<sup>う</sup>で<sup>で</sup>す<sup>す</sup>か？も<sup>も</sup>っ<sup>っ</sup>と<sup>と</sup>拡<sup>かく</sup>大<sup>だい</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう<sup>しょう</sup>か？

・さ<sup>さ</sup>っ<sup>っ</sup>そ<sup>そ</sup>く<sup>く</sup>お<sup>お</sup>部<sup>へ</sup>屋<sup>や</sup>を<sup>み</sup>ま<sup>み</sup>す<sup>す</sup>か？チ<sup>ち</sup>ェ<sup>え</sup>ッ<sup>っ</sup>ク<sup>く</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>い<sup>い</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>は<sup>は</sup>言<sup>い</sup>っ<sup>っ</sup>て<sup>て</sup>く<sup>く</sup>だ<sup>だ</sup>さ<sup>さ</sup>い わ<sup>わ</sup>た<sup>た</sup>し

が<sup>かく</sup>確<sup>かく</sup>認<sup>にん</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>す

## ☆ 18ページ

● 駅<sup>えき</sup>を<sup>りよう</sup>利<sup>りよう</sup>用<sup>よう</sup>しているとき...

※車<sup>くるま</sup>い<sup>い</sup>す<sup>す</sup>の年<sup>ねん</sup>配<sup>ぱい</sup>の女<sup>じょ</sup>性<sup>せい</sup>が切<sup>き</sup>符<sup>ぷ</sup>を<sup>か</sup>買<sup>か</sup>う<sup>う</sup>た<sup>た</sup>め<sup>め</sup>の自<sup>じ</sup>動<sup>どう</sup>販<sup>はん</sup>売<sup>ばい</sup>機<sup>き</sup>に手<sup>て</sup>が<sup>とど</sup>届<sup>とど</sup>か<sup>か</sup>ず<sup>ず</sup>困<sup>こま</sup>っ<sup>っ</sup>て<sup>て</sup>い

る<sup>る</sup>と<sup>と</sup>き<sup>き</sup>に、そ<sup>そ</sup>れ<sup>れ</sup>に<sup>き</sup>気<sup>き</sup>づ<sup>づ</sup>いた<sup>き</sup>通<sup>つう</sup>行<sup>こう</sup>人<sup>にん</sup>の男<sup>だん</sup>性<sup>せい</sup>が声<sup>こゑ</sup>を<sup>か</sup>け、切<sup>き</sup>符<sup>ぷ</sup>を<sup>か</sup>購<sup>こう</sup>入<sup>にゅう</sup>で<sup>で</sup>き、

駆<sup>か</sup>け<sup>えきいん</sup>つ<sup>ご</sup>け<sup>あんない</sup>た<sup>ないよう</sup>駅<sup>えき</sup>員<sup>いん</sup>がそ<sup>そ</sup>の<sup>の</sup>後<sup>ご</sup>の<sup>の</sup>案<sup>あん</sup>内<sup>ない</sup>を<sup>を</sup>す<sup>す</sup>る<sup>る</sup>という<sup>ないよう</sup>内<sup>まんが</sup>容<sup>まんが</sup>の4コ<sup>まんが</sup>マ<sup>まんが</sup>漫<sup>まんが</sup>画<sup>まんが</sup>です。

・お<sup>お</sup>て<sup>て</sup>つ<sup>つ</sup>だ<sup>だ</sup>い<sup>い</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう<sup>しょう</sup>か？

・どちらまで？<sup>かたみち</sup>片道で？

・<sup>えきいん</sup>駅員さんだ よかった ではおきをつけて

・<sup>あんない</sup>こころづかいありがとうございます あとは、わたしがご案内いたします

## ☆ 19ページ

● <sup>みち まよ</sup>道で迷っているとき…

※<sup>みち まよ</sup>道で迷っている<sup>ちょうかくしょうがい</sup>聴覚障害のある<sup>じょしがくせい</sup>女子学生に、<sup>つうこうにん</sup>通行人の<sup>だんせい</sup>男性が<sup>こえ</sup>声をかけ、

<sup>ちょうかくしょうがい</sup>聴覚障害があることに<sup>き</sup>気づいた<sup>だんせい</sup>男性が、<sup>ひつだん</sup>筆談で<sup>い</sup>行きたい<sup>ばしょ</sup>場所を<sup>かくにん</sup>確認し、ノート

に<sup>か しめ</sup>書き示しながら<sup>みちあんない</sup>道案内をするという<sup>ないよう</sup>内容の4コマ<sup>まんが</sup>漫画です。

・なにかおこまりですか？

・<sup>しゅわ</sup>手話はできなくて…<sup>とちよう</sup>都庁？

・<sup>とちよう</sup>都庁へ<sup>い</sup>行きたい？

・いま、ここです。<sup>かみ か</sup>紙に書きましょうね

## ☆ 20ページ

● <sup>スーパー</sup>スーパーのレジで…

※<sup>てきしょうがい</sup>知的障害のある<sup>だんせい</sup>男性が<sup>なら</sup>スーパーのレジに<sup>さい</sup>並んだ<sup>てんいん</sup>際に、店員は、ポイントカード

の<sup>こうしん</sup>更新をするか<sup>き</sup>聞きますが、<sup>だんせい</sup>男性は<sup>しよるい</sup>書類を書けず、<sup>ほんにんじゅうしょ</sup>本人住所の<sup>か</sup>書かれたヘル

プカードを<sup>さ</sup>差し出しました。<sup>てんいん</sup>店員は<sup>ほんにん</sup>本人の<sup>りようしょう</sup>了承を得て、<sup>かぞく</sup>家族へ<sup>れんらく</sup>連絡をとり、

むずか 難しそうなところは、店員が代筆を行ってポイントカードの更新をしたという

ないよう 内容の4コマ漫画です。

- ・ポイントカードをあたらしくしますか？
- ・かみに 名前、住所、電話番号を書いてほしいのですが…  
なにかわかるものとか…
- ・ヘルプカード？
- ・うらに電話番号が書いてあるわ！ お店から電話しますね
- ・かぞくの了解をもらって、すこし代筆もしたから、あたらしいカードがわたせたわ

## ☆ 21ページ ヘルプマーク

えんじょ ひつよう かた 援助が必要な方のためのマーク

えんじょ はいりよ ひつよう がいけん かた 援助や配慮の必要なことが外見からわからない方のためのマークです。

み つ 身に着けている方を見かけたら席をゆずるなど、思いやりのある行動をお願いします。

## ヘルプカード

こま てだす もと 困ったときに手助けを求めるためのカード

しょうがい かた さいがい じ にちじょうせいかつ なか こま しゅうい ひと てだす 障害のある方などが、災害時や日常生活の中で困ったとき、周囲の人に手助け

をを求めるためのカードで、連絡先や手助けしてほしいことなどが書いてありま

す。記載内容に沿った支援をお願いします。

お問い合わせ先：東京都福祉局障害者施策推進部企画課

電話：03-5321-1111（内線 33－241）

FAX：03-5388-1413

※すけだちくんとおたすけニャンが思いやりのある行動を呼びかけているイラストがあります。

## ☆ 22ページ（新規ページ）

障害者差別解消法と都条例で求める2つの対応

### ① 不当な差別的取扱いの禁止

障害者であるという理由だけで、拒んだり、条件をつけたりしてはいけないということです。

たとえば

・学校で…障害者であるという理由で、学校の受験や入学を断ってはいけません。

・お店で…盲導犬や聴導犬がいるからといって、お店に入るのを断ってはいけません。

### ② 合理的配慮の提供

障害者から困っていることを伝えられたとき、それを解決するための責任や

費用が重すぎない範囲で、色々な方法を考えて、障害にあった対応をすることです。

たと  
例えば、

がっこう た が き も つた ひつだん たんまつ つか  
・学校で…お互いの気持ちを伝えるために、筆談やタブレット端末を使うこと。

みせ ところ ま ひと べつ へ や ま  
・お店で…みんなのいる所で待てない人に、別の部屋で待てるようにすること。

## ☆ 23ページ

きょうせいしゃかいじつげん む どうきょうと とりくみ  
共生社会実現に向けた東京都の取組

- どうきょうとしょうがいしゃさべつかいしょうほう  
東京都障害者差別解消法ハンドブック

しょうがいしゃさべつかいしょう りかい ふか  
障害者差別解消について、理解を深めることができます。

- しょうがいしゃさべつかいしょうほうごうりてきはいりょう こうじれいしゅう  
障害者差別解消法合理的配慮等の好事例集

ごうりてきはいりょう ぐたいれい ばもんべつ けいさい  
合理的配慮の具体例を場面別に掲載しています。

- どうきょう  
ウェブサイト「ハートシティ東京」

※QRコードをつける ※ハートシティ東京イラストをつける

しょうがいしゃ ほうほう しょうがいしゃさべつ ぎやくたい そうだんさき し  
障害者のことやサポート方法、障害者差別・虐待の相談先を知ることができ  
ます。

しょうがいしゃさべつかいしょう む とりくみ い か どうきょうと ふくしきょく  
障害者差別解消に向けた取組については、以下のとおり、東京都福祉局のホー  
ムページからご覧いただけます。

どうきょうと ふくしきょく しょうがいしゃ しょうがいしゃしきく しょうがいしゃさべつかいしょう けんりようご  
東京都福祉局 > 障害者 > 障害者施策 > 障害者差別解消 と 権利擁護 >

しょうがいしゃさべつかいしょう かんする ふきゅうけいはつ  
障害者差別解消に関する普及啓発 ※QRコードをつける

## ◇ 裏表紙

しょうがいしゃ たい さべつ しょうがい ひとり しょうがい ひと  
障害者に対する差別をなくしていくためには一人ひとりが障害のある人のこ

とを「知らない・分からない」とせず、理解することが大切です。

だれ ささ あ しゃかい め ざ ぐたいでき こうどう  
誰もが、支え合う社会を目指し、具体的に行動していきましょう。

お問い合わせ先

とうきょうと 東京都 ふうしきよく 福祉局 しょうがいしゃしきくすいしんぶ 障害者施策推進部 きかくか 企画課

〒163-8001 とうきょうとしんじゅくにしんじゅくにちょうめ ばん ごう  
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

でんわ 電話：03-5320-4559（ダイヤルイン）

FAX；03-5388-1413

れいわがんねん がつはっこう 令和元年9月発行、 れいわ ねん がつかいてい  
令和〇年〇月改訂

はっこう とうきょうとふうしきよくしょうがいしゃしきくすいしんぶ きかくか  
発行：東京都福祉局障害者施策推進部企画課

へんしゅう 編集・デザイン：かぶしきかいしゃ 株式会社ドウ・アーバン いんさつ 印刷：●●

※おたすけニャンがハートをもって、きょうせいしゃかい じつげん ねが  
共生社会の実現を願うイラストがあります。